

八ヶ岳(阿弥陀一赤岳一横岳一硫黄岳)

山行日 7月19日(水) - 20日(木) 参加者 1名 天気: 晴

記: SF

1日目: 美濃戸バス停(5:25) - 御小屋山(7:00) - 不動清水(7:50)
- 阿弥陀岳(9:50) - 中岳のコル(10:45) - 文三郎分岐(11:30)
- 赤岳(12:00) - 赤岳展望荘(12:40)

2日目: 赤岳展望荘(5:20) - 地藏尾根分岐(5:45) - 横岳(6:40)
- 硫黄岳山荘(7:20) - 硫黄岳(7:40) - 赤岩の頭(7:55)
- 赤岳鉱泉(8:55) - 堤場広場(9:50) - 美濃戸山荘(10:15)
- 美濃戸バス停(10:55)

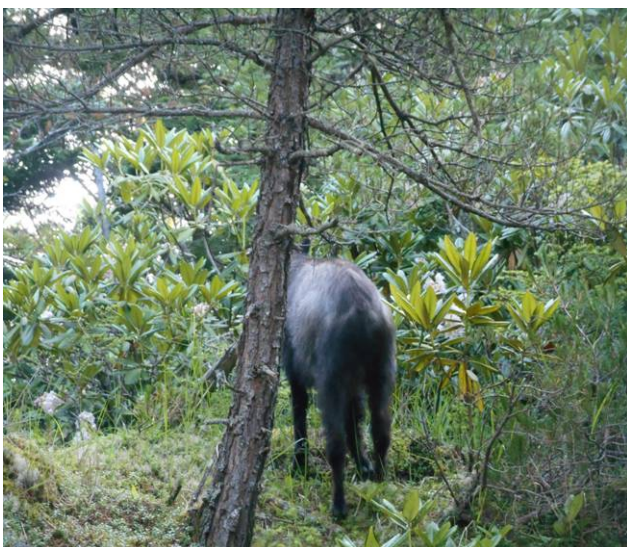
今回は阿弥陀岳へのコースであり知られていない御小屋尾根ルートを選択このコースは阿弥陀岳までのコースが長く登りが続くコースです。



スタートは右側の御小屋尾根ルート
下山は左の美濃戸ルート



御小屋ルートは最初分譲地の中の舗装道
ここから先が登山道になります。



登山道を登り始めて右側の藪からカモシカが目の前に現れた、急いでカメラを構えてが後ろ姿しか取れなかった。



登山道は樹林帯で登りが続く



御小屋山の標識ここが山頂と思ったら



約 50m 位先に山頂の標識があった



このコースはシャクナゲの群生地です
時期が遅いですがまだ花が咲いていた



このコース唯一の水場です今回は
寄らずに行きました



西の肩 正面の部分が登山道です、



西の肩から山頂までの間に一カ所鎖と梯子
があった。



阿弥陀岳山頂雲が現れ景色は見えなくなった



正面が赤岳 途中に中岳今日かなり下って
また登りが続く



阿弥陀の登山道は荒れていて下山時は
落石を起こさないように注意が必要



中岳コルの手前の梯子かなり急です



中岳頂上



文三郎尾根分岐中岳コルからかなり登った



キレット分岐



ここから赤岳までの間は鎖の連続



赤岳山頂



赤岳頂上山荘



展望荘の朝食おかずはバイキングです
夕食は豪華でした 写真を取り忘れた



2日出発前の記念撮影 昨日知り合った
人です。



山頂赤岳頂上山荘 手前が赤岳展望荘



右阿弥陀 左赤岳



横岳山頂



第一ケルン 頂上まで7つのケルン
最近追加したケルがあった標識の→が青の物
も含めると7個以上になります。



硫黄岳



赤岩の頭 ここからオレーン小屋との分岐 今回は赤岳鉱泉へ向かいます。



赤岳鉱泉川からの水でビールジュースを冷やしていた、水はとても冷たい



美濃戸山荘大勢の登山者が休憩していた



美濃戸バス停からここまでは車が入れます 今回はバス停まで歩いた。